

出石町史

年

表

(別冊)



榜狭遺跡出土線刻絵画 兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所提供



仙石政明具足（出石町指定文化財）出石神社蔵



仙石侯、遊山御休憩時の御道具 (上段) 金蒔絵の重箱・錫製徳利 (下段) 飯櫃 中和岡右衛門氏蔵

序

昭和五十二年に着手してまいりました出石町史編纂事業も、平成五年三月の第四巻をして本編全四巻の刊行を終え、今回の年表（別冊）の発刊をもつてすべての編纂事業を終了することになりました。

十八年にも及ぶ歳月を重ね、本編全四巻に別冊二巻を加えた出石町史全六巻の完結を成しましたわけですが、この間、重厚な歴史に培われた我が町の古いにしえに改めて深い興味と大いなる誇りを感受願うと共に、本書の完結に大きな期待をお寄せいただいたことと存じます。

まさに、夢とロマンに満ちた我が有史は、訪ね来る者たちをも魅了しつづけ、歴史的体験へ更には歴史事象の検証へと駆り立てるなど、しっかりと心を捉えて離さないだけのインパクトを内包しているといつても過言ではありません。

本書がその誘い書として、又、手懸かり書としてかかる使命を蒙りますれば最上の喜びとしますところであります。

おわりに、永年に亘って心血を注ぎ、貴重な歴史遺産を集成された編集

委員、監修・執筆の先生方をはじめ、本事業に多大の御協力を賜わった関係諸氏に衷心より厚くお礼申し上げます。

平成七年三月

出石町長

升田賢一

凡例

一、この出石町史年表は、縄文早期（BC六〇〇〇年ごろ）から平成四年（一九九二）までの記事を収めた。

一、年表には、年代・関係記事・一般記事欄を設け、各記事を年月日順に収めることを原則とした。なお、一般記事は重要なと思われる事項を収載した。

一、年代欄には、西暦・元号・干支を掲げ、改元の日付を（ ）で付記した。また、南北朝時代については、右側に南朝元号、左側に北朝元号を記した。

一、月日はゴチック体で示し、閏月は月の頭に閏と表示した。日は判明するものに限り記した。

一、月が判明しない場合は、その年次の末尾に、この年・この年の〇〇というように掲げた。また、年の確定が困難なものについては、このころ・このころより・この年度と表現した。

一、記事中、県知事・県議会議員など県くと/orうように、特に県名を付きらず表記したところは、兵庫県を指し示す。

一、明治五年（一八七二）以前の月日は太陰暦、明治六年以降は太陽暦によっている。

一、関係記事で、一部『出石町史』本編と異なる記述があるが、それらは本編刊行後に補正したものである。また、中世記述の補正については、刊行後の新史料に基づいたものであり末尾に史料名を明記した。

一、一般記事の収載に当たって参考とした主な文献は、次のとおりである。

『日本史年表』歴史学研究会編（岩波書店発行）

『日本史辞典』高柳光寿・竹内理三編（角川書店発行）

『兵庫県史 別巻』兵庫県史編集専門委員会編（兵庫県発行）

『日本全史』（講談社発行）

本年表の作成にあたり、御指導下さいました石田善人氏と、御協力いただきました小高与志美氏に厚く御礼申し上げます。

背文字および扉文字は出石町長升田賢一筆。
見返しは大名列諸道具（出石町指定文化財）

出石町史 年表(別冊) 目次

序	升田 賢一
凡例	
年表	
総目次	一
執筆者一覧	三二一
編纂のあしあと	三五五

